2024年7月

秋田県感染症発生情報<月報>

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課 TEL 018-860-1427 秋田県感染症情報センター (秋田県健康環境センター内)

今期は2024年第27週から2024年第30週(2024年7月1日から2024年7月28日)の4週分です。

A. 今期の特徴

•全数把握対象疾患

県内では結核7人、腸管出血性大腸菌感染症8人、レジオネラ症2人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2人、急性脳炎1人、クロイツフェルト・ヤコブ病1人、梅毒2人、百日咳1人の報告がありました。

定点把握対象疾患

<新型コロナウイルス感染症(COVID-19)>

県内の発生規模(4.62)は、前期(2.36)の約2.0倍に増加しました。第28週(7月8日~7月14日)は、社会福祉施設等における集団発生事例の報告がありませんでした。これは、昨年5月に新型コロナウイルス感染症が五類感染症になって以降初めてのことでしたが、翌週から集団発生事例の報告が増加し続けています。今後も発生規模、集団発生事例ともに増加が予測されますので、手洗い、咳エチケット等の基本的な感染症対策を続けましょう。

<手足口病>

県内の発生規模(3.46)は、前期(0.60)の約5.8倍に増加しました。第30週(7月22日~7月28日)には、秋田県全体で定点あたり患者報告数が5.85となり、警報開始基準である5を超えました。今後も警報レベルの発生規模が継続すると予測されますので、周囲の流行状況に注意し、手洗いなどの感染症対策を心がけましょう。

B. 各感染症の発生動向

1. 全数把握対象疾患*

*2024年08月13日集計時点

【一類感染症】7疾患

県内、全国ともに報告はありませんでした。

【二類感染症】7疾患

県内では結核7人の報告がありました。全国では結核1,131人の報告がありました。

【三類感染症】5疾患

県内では腸管出血性大腸菌感染症8人の報告がありました。全国では細菌性赤痢6人、腸管出血性大腸菌感染症512人、 腸チフス3人の報告がありました。

【四類感染症】44疾患

県内ではレジオネラ症2人の報告がありました。全国ではE型肝炎36人、A型肝炎9人、エムポックス1人、オウム病3人、回帰熱2人、ジカウイルス感染症1人、重症熱性血小板減少症候群9人、ダニ媒介脳炎1人、チクングニア熱2人、つつが虫病3人、デング熱21人、日本紅斑熱30人、ブルセラ症1人、マラリア10人、ライム病6人、類鼻疽1人、レジオネラ症289人の報告がありました。

【五類感染症】24疾患

県内ではカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2人、急性脳炎1人、クロイツフェルト・ヤコブ病1人、梅毒2人、百日咳1人の報告がありました。全国ではアメーバ赤痢48人、ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)22人、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症178人、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)7人、急性脳炎34人、クリプトスポリジウム症1人、クロイツフェルト・ヤコブ病11人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症132人、後天性免疫不全症候群72人、ジアルジア症5人、侵襲性インフルエンザ菌感染症42人、侵襲性髄膜炎菌感染症5人、侵襲性肺炎球菌感染症128人、水痘(入院例に限る)30人、梅毒1,154人、播種性クリプトコックス症10人、破傷風8人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症6人、百日咳288人、麻しん1人の報告がありました。

2. 定点把握対象疾患(週報;インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

「平均発生規模」は今期(2024年7月1日から2024年7月28日)の1定点(医療機関)・週あたりの平均患者報告数です。また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

	平均発生規模(単位;人/定点)						県内の今後の	
疾患名	全国				県内	発生予測 (8月~9月)		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	発生予測記号	
インフルエンザ	0.17	0.34	0.17	0.03	0.17	0.14	→	
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	4.64	11.86	7.22	2.36	4.62	2.26	/	
RSウイルス感染症	1.30	1.72	0.42	0.35	0.62	0.27	†	
咽頭結膜熱	0.85	0.56	▲ 0.29	1.11	0.70	▲ 0.41		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4.30	2.77	▲ 1.53	2.86	1.39	▲ 1.47	`	
感染性胃腸炎	4.47	3.35	▲ 1.12	3.14	2.34	▲ 0.80	→	

		平均]発生規模(単位;人/定	[点]		県内の今後の	
疾患名	全国				県内	発生予測 (8月~9月)		
	前期	前期 今期 <mark>増減</mark> 前		前期	今期	増減	発生予測記号	
水痘	0.23	0.19	▲ 0.04	0.24	0.24 0.15		→	
手足口病	5.83	12.11	6.28	0.60	3.46	2.86	1	
伝染性紅斑	0.09	0.11	0.02	0.02 <0.01 0.04		0.03	*	
突発性発しん	0.33	0.33 0.28		0.15	0.19	0.04	→	
ヘルパンギーナ	1.02 2.16		1.14	0.18	0.78	0.60	→	
流行性耳下腺炎	0.07	0.05	▲ 0.02	<0.01	<0.01 <0.01		*	
急性出血性結膜炎	0.04	0.03	▲ 0.01	0.04 0.00		▲ 0.04	٠.	
流行性角結膜炎	0.71	0.54	▲ 0.17	0.36 0.68		0.32	→	
記号 規模 一 増加	減少	散発	٠	流行	終息	₩		

3. 定点把握対象疾患(週報;基幹定点)

疾 患 名		全 国		県 内			
沃 忠 石	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
細菌性髄膜炎	0.03	0.02	▲<0.01	0.00	0.00	0.00	
無菌性髄膜炎	0.04	0.03	▲ 0.01	0.00	0.00	0.00	
マイコプラズマ肺炎	0.34	0.66	0.32	0.00	0.00	0.00	
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	<0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00	
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.03	<0.01	▲ 0.02	0.00	0.00	0.00	

(単位;人/定点)

4. 定点把握对象疾患(月報;性感染症定点・基幹定点)

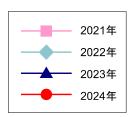
分 類	疾患名		全 国			県内		
万知	佚思石	前月	今月	増減	前月	今月	増減	
	性器クラミジア感染症	2.57	2.73	0.16	1.14	1.93	0.79	
性感染症	性器ヘルペスウイルス感染症	0.91	0.88	▲ 0.03	0.36	0.86	0.50	
注意采证	尖圭コンジローマ	0.56	0.58	0.02	0.21	0.00	▲ 0.21	
	淋菌感染症	0.73	0.78	0.05	0.21	0.36	0.15	
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.54	2.86	0.32	1.88	2.38	0.50	
薬剤耐性菌 感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.16	0.16	▲<0.01	0.50	0.63	0.13	
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0.01	0.02	<0.01	0.00	0.00	0.00	

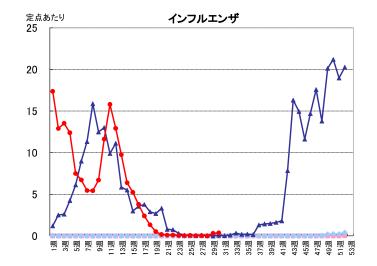
(単位;人/定点)

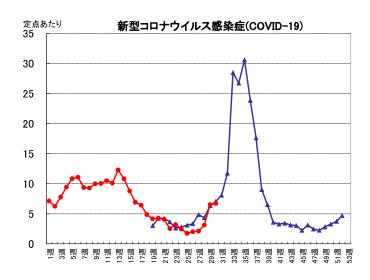
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。https://idsc.pref.akita.jp/kss/

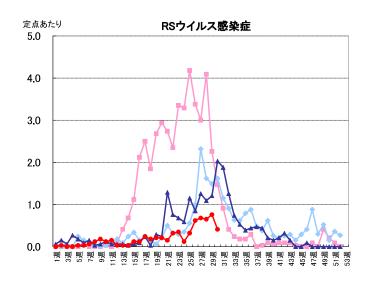
秋田県における 定点把握対象疾患 過去3年との比較

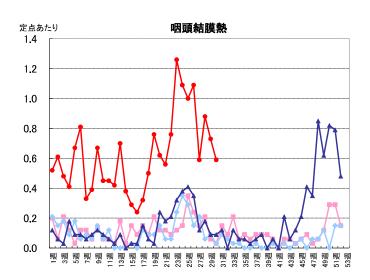
週報:インフルエンザ定点 ・小児科定点・眼科定点

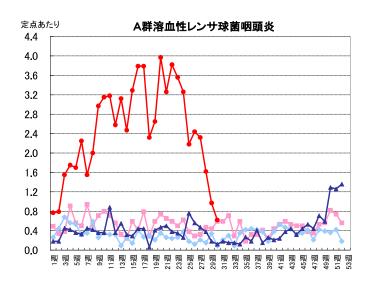


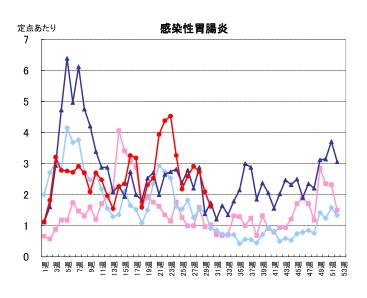


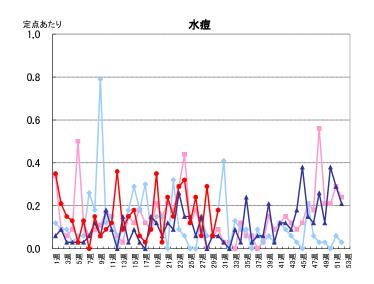


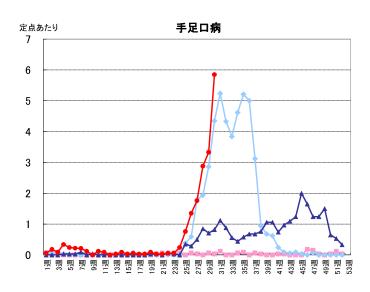


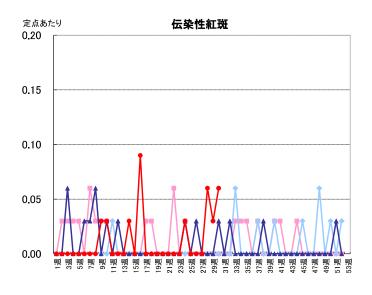


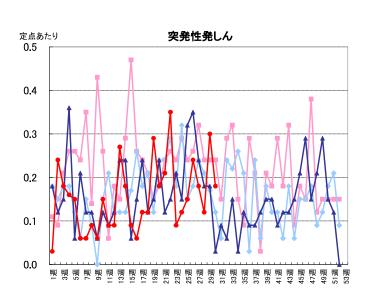


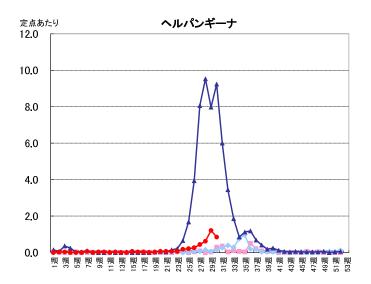


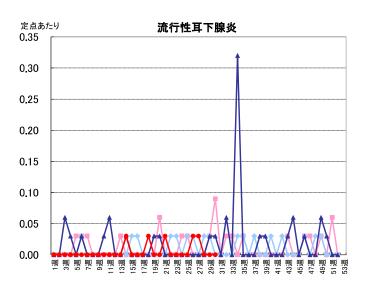


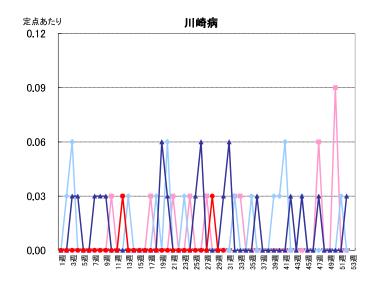


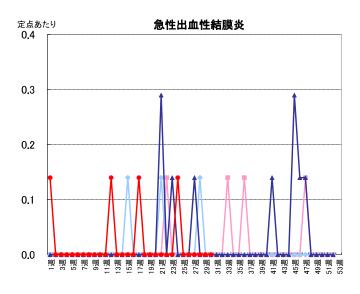


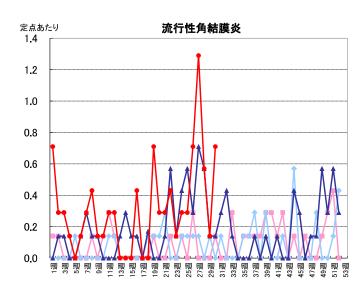




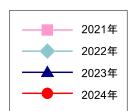


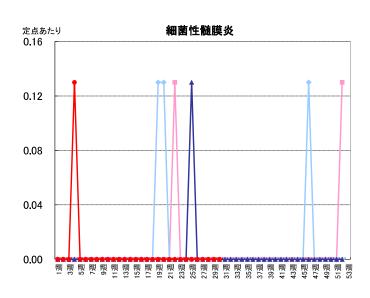


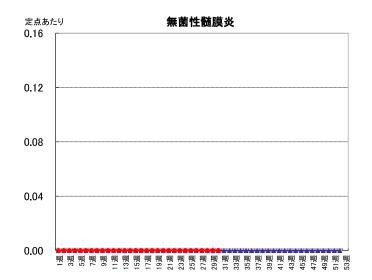


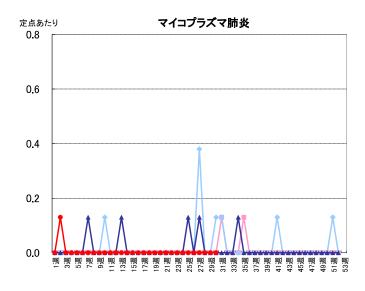


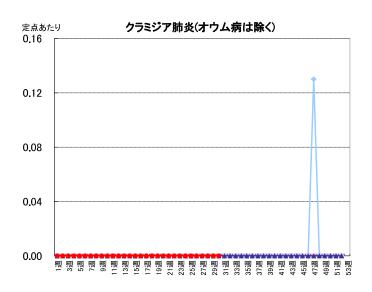
週報:基幹定点

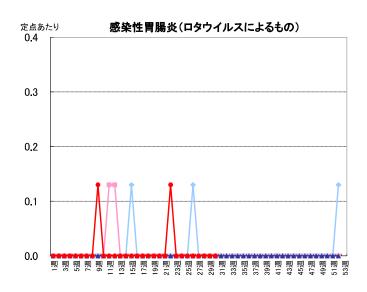




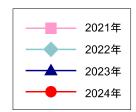


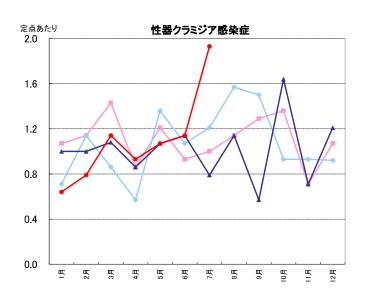


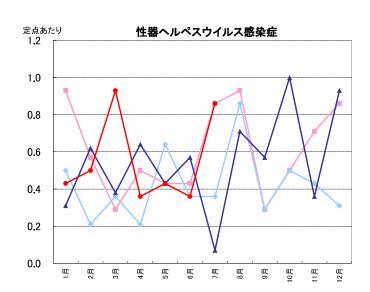


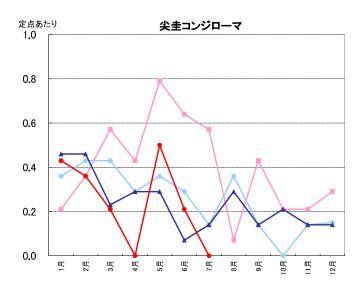


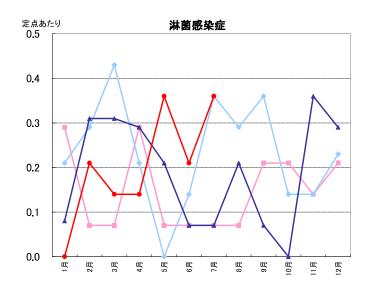
月報:性感染症-薬剤耐性菌感染症

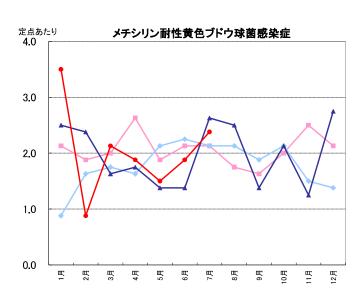


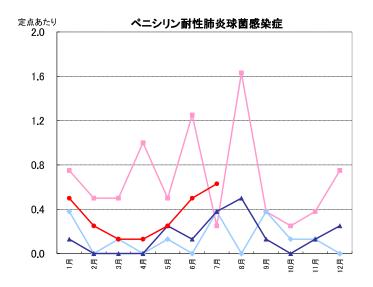


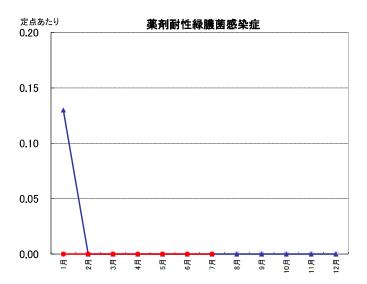












2024年7月検出病原体<ウイルス>

(検体採取日 2024年7月1日~2024年7月31日)

検出 番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	7/1	6/24	肺炎	1	女	鼻汁	ヒトボカウイルス
2	7/1	6/25	急性細気管支炎	2	女	鼻汁	ヒトボカウイルス
3	7/1	6 /06	急性気管支炎	1	4	鼻汁	ライノウイルス
4	7/1	6/26	志住刘官又灭	1	女	界川	ヒトボカウイルス
5	7/1	6/28	急性胃腸炎	10	女	ふん便	サポウイルスGII.5
6	7/1	6/29	感染性胃腸炎	4	女	ふん便	サポウイルスGII.5
7	7/2	6/26	喘息性気管支炎	10か日	男	鼻汁	RSウイルス
8	1/2	0/20	响忌性 丸管又炎	10か月	五	异 丌	ヒトボカウイルス
9	7/2	6/28	細気管支炎	7か月	男	鼻汁	RSウイルス
10	1/2	0/20	和刘官又灭	//JV/H	五	界川	ライノウイルス
11	7/2	7/2	無呼吸発作	1か月	女	鼻汁	ヒトボカウイルス
12	7/4	7/1	ウイルス性発疹症	6	女	血清	ヒトヘルペスウイルス6型
13	7/4	記載なし	手足口病疑い	1	男	咽頭拭い液	A群コクサッキーウイルス6型
14	7/5	7/4	感染性胃腸炎	7	女	直腸拭い液	サポウイルスGII.5
15	7/8	7/7	細気管支炎	2	女	咽頭拭い液	RSウイルス
16	7/9	7/8	ヘルパンギーナ	13	男	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型
17	7/22	7/17	急性肺炎	1か月	女	鼻汁	ライノウイルス
18							RSウイルス
19	7/04	6/26 咽頭炎、胃腸炎	1	Ħ	鼻汁	ライノウイルス	
20	7/24		6/26	1	男		ヒトボカウイルス
21						ふん便	ノロウイルスGII.6
22	7/00	7/06	名が明記が	114 0	+-	四百十十八次	ライノウイルス
23	7/29	7/26	急性咽頭炎	11か月	女	咽頭拭い液	ヒトボカウイルス
24	7/31	7/26	細気管支炎	8か月	男	咽頭拭い液	RSウイルス

2024年7月検出病原体<細菌>

検出 番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	6/5	記載 なし	皮膚潰瘍	61	男	皮膚病巣	Streptococcus pyogenes (UT)
2	6/5	記載 なし	伝染性膿痂疹	3	女	皮膚病巣	Streptococcus pyogenes (T12)
3	6/6	記載 なし	中耳炎	41	女	耳漏	Streptococcus pyogenes (T1)
4	6/10	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T12)
5	6/10	記載 なし	蜂窩織炎 伝染性膿痂疹	7か月	女	皮膚病巣	Streptococcus pyogenes (T1)
6	6/13	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
7	6/14	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	女	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
8	6/18	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	女	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
9	6/20	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	30	女	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T12)
10	6/24	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
11	6/24	記載 なし	菌血症	94	女	血液	Streptococcus G
12	6/24	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 糸球体腎炎	6	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
13	6/24	6月	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	91	女	血液	Escherichia coli
14	6/25	記載 なし	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
15	6/27	6/27	蜂窩織炎	7	男	膿	Streptococcus pyogenes (T1)
16	6/27	6/27	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	5	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
17	6/27	6月	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	91	女	尿	Serratia marcescens
18	6/29	6/28	感染性胃腸炎	23	男	ふん便	Campylobacter jejuni
19	6/29	記載 なし	蜂窩織炎	7	女	創部	Streptococcus pyogenes (T1)
20	6/30	6/30	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	67	男	尿	Cedecea davisae
21	7/1	7/1	慢性閉塞性肺疾患	77	男	ふん便	Salmonella O7 (O7:-:1,5)
22	7/2	6/29	感染性胃腸炎	10	男	ふん便	Campylobacter jejuni
23	7/3	7/3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
24	7/7	7/3	腸管出血性大腸菌感染症	76	男	ふん便	EHEC/VTEC (O157)
25	7/8	7/2	腸管出血性大腸菌感染症	66	女	ふん便	EHEC/VTEC (O103)
26	7/11	7/11	糸球体腎炎	記載 なし	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)

検出 番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
27	7/12	7/6	感染性胃腸炎	50	女	ふん便	EPEC(OUT)
28	7/17	記載 なし	腸管出血性大腸菌感染症	57	女	ふん便	EHEC/VTEC (OUT)
29	7/17	記載なし	腸管出血性大腸菌感染症	69	女	ふん便	EHEC/VTEC (O146)
30	7/23	7/18	腸管出血性大腸菌感染症	12	女	ふん便	EHEC/VTEC (O157)
31	7/24	7/15	記載なし	2か月	男	痂皮	Streptococcus pyogenes (TB3264)
32	7/25	7/22	記載なし	8	男	咽頭拭い液	Streptococcus pyogenes (T1)
33	7/25	7/22	腸管出血性大腸菌感染症	20	男	ふん便	EHEC/VTEC (O157)
34	7/26	7/25	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	90	女	尿	Escherichia coli
35	7/26	7/25	カルバペネム耐性 腸内細菌目細菌感染症	90	女	尿	Enterobacter cloacae complex
36	7/26	7/26	腸管出血性大腸菌感染症	13	男	ふん便	EHEC/VTEC (O157)
37	7/29	7/25	サルモネラ症	14	女	ふん便	Salmonella O8 (Newport)